

2026 年 10 月 26 日

各 位

一般社団法人 第二地方銀行協会

【銀行業界初※】

第二地方銀行協会、生成 AI を活用した「AI 営業ロールプレイング大会」を開催

— 「AI 利活用のカルチャー促進」と「営業力向上」のきっかけづくりを目指し、AI とのロールプレイングを大会形式で実施 —



一般社団法人第二地方銀行協会（所在地：東京都千代田区、会長 津山 博恒）が運営する組織「SARBLAB（サーブ ラボ）」（以下「SARBLAB」）では、株式会社 Ippu Senkin（所在地：東京都中央区、代表取締役 CEO：鈴木 秀弥、以下「Ippu Senkin」）と連携し、生成 AI を活用した「AI 営業ロールプレイング大会」を、2026 年 11 月 4 日から約 3 週間にわたって開催いたします。

（概要）

本大会では、生成 AI が顧客役となり、各銀行の参加者が営業ロールプレイングに挑戦します。終了後には、会話内容をもとに AI が営業スキルを評価し、改善に向けたフィードバックを提示します。参加者はその内容を振り返り、期間中、繰り返し挑戦することができます。

実施テーマは、個人顧客向けの「NISA 提案」と、法人顧客向けの「経営課題解決提案」の 2 種類であり、全国の複数の会員行が、垣根を越えて共通のテーマに挑戦します。複数の銀行が業界団体のもと、生成 AI を顧客役とした営業ロールプレイングを共通 テーマ・評価基準で大会形式により実施する取り組みは、銀行業界で初めて※となります。

※当協会調べ（2026 年 10 月 2 日時点 Web 調査）、国内銀行および銀行業界団体の公表資料、プレスリリースを対象に調査した範囲。日本国内の銀行および銀行業界団体が実施する営業ロールプレイング大会を比較対象とし、以下の要件をすべて満たす取り組みを選定基準としています。

①生成 AI が顧客役となり、参加者と対話形式で営業ロールプレイングを実施すること。②生成 AI が参加者の営業スキルを評価・フィードバックすること。③複数の銀行から参加者を募り、競い合う大会形式で実施すること。

(実施の背景とねらい)

金融業界では、生成 AI の活用が急速に広がっています。日本銀行の 2026 年度調査では、9 割強の金融機関が生成 AI を利用・試行中*とされ、活用領域も文書作成などの事務処理から、実際の銀行業務へと広がりつつあります。

地域金融機関においても、生成 AI を「知る・試す」ことに加え、行員にとってより身近なものとして組織に浸透させ、業務や人材育成にどう活かすかを検討する動きもみられています。そこで SARBLAB では、当協会会員行の生成 AI 利活用に関する機運を一層醸成すべく、銀行員に身近な「営業ロールプレイング」に生成 AI を活用する本大会を企画しました。AI を顧客役としたロールプレイングを通じて、生成 AI を実際に使い、慣れ親しむ機会をつくるとともに、営業力向上のきっかけをつくるのが狙いです。

本大会を通じて、会員行全体での「AI 利活用のカルチャー促進」と「営業力向上」のきっかけづくりを図るとともに、生成 AI を活用した人材育成の可能性についても検討し、地域金融機関における生成 AI の利活用を後押ししてまいります。

※出典：日本銀行（2026 年 8 月 6 日）

「金融機関における生成 AI の利用状況とリスク管理—2026 年度アンケート調査結果から—」

(大会概要)

- | | |
|-----------|----------------------------------|
| 1. 名称 | AI 営業ロールプレイング大会 |
| 2. 主催 | 一般社団法人第二地方銀行協会 SARBLAB |
| 3. システム提供 | 株式会社 Ippu Senkin |
| 4. 大会期間 | 2026 年 11 月 4 日（水）～11 月 24 日（火） |
| 5. 参加規模 | 24 行、約 600 名 |
| 6. 実施テーマ | 個人顧客向け「NISA 提案」／法人顧客向け「経営課題解決提案」 |



本大会で使用するサービスイメージ①（AI 顧客）



本大会で使用するサービスイメージ②（AI 社長）

【本件に関するお問い合わせ先】

一般社団法人第二地方銀行協会 SARBLAB
担当：大野
E-mail：sarblab@dainichiginkyo.or.jp

(ご参考)

＜一般社団法人第二地方銀行協会および SARBLAB について＞

一般社団法人第二地方銀行協会は、会員の健全な発達を図り、もって公共の利益を増進することを目的とし、①会員の業務改善に関する調査研究、②金融および経済に関する調査研究、③関係官庁、関係金融機関その他に対する意見の開陳および連絡、④会員相互の連絡を図り、その親交を密にするための事業、⑤会員の行員の養成、教育および厚生に関する事業、⑥会員の業務提携及び信用秩序維持に資するため会員が行う共同事業の支援に関する事業などを行っております。

SARBLAB（サーブ ラボ）は、第二地方銀行協会に加盟する地方銀行のデジタル化やスタートアップなどの外部企業との連携によるオープンイノベーションを支援するため、第二地方銀行協会が運営する組織です。

団体名：一般社団法人 第二地方銀行協会

設 立：1945 年 10 月

代表者：会長 津山 博恒

所在地：東京都千代田区三番町 5 番地

URL：<https://www.dainichiginkyo.or.jp/index.html>

＜株式会社 Ippu Senkin について＞

株式会社 Ippu Senkin は、クライアント企業のビジネス効率や収益向上を目指し、AI アプリケーション開発および AI 活用支援コンサルティング事業を提供しています。特に、生成 AI を用いた高度な業務プロセスの支援や、AI・データ戦略の策定、さらには内製化を含む人材育成まで、包括的なサービスを通じて支援を行っています。

会社名：株式会社 Ippu Senkin

設立日：2024 年 5 月 1 日

代表者：代表取締役社長 CEO/Founder 鈴木 秀弥

所在地：東京都中央区銀座 8 丁目 14-9

デュープレックス銀座タワー8/14 701

URL：<https://ippu-senkin.com/>

以 上